

守口市防犯委員会

守口市防犯委員会は市の地域活動団体の中でも古くからある組織の一つで、現在19支部137地区で約1,600人の防犯委員が活躍しています。犯罪の抑止や、地域の防犯意識向上を目的に、守口警察署や守口消防署と連携し、各地域の活動区域内を巡回し、防犯や防災の意識向上を図る啓発活動を行っています。



青色防犯パトロール隊

青色回転灯のついた車輜を用いて自主防犯パトロール活動をしている団体のことで、通称「青パト」と呼ばれています。大阪府下では地域のボランティアの方々など約500団体あり、市内には藤田、錦、さくら、寺方南、八雲東、佐太の6地域で青パトの活動を行っています。また青色防犯パトロール車に設置されているドライブレコーダーは「動く防犯カメラ」として、犯罪抑止と発生後の早期検挙に役立つよう運用しています。

歳末夜警出陣式

年末に多発する空き巣、放火、ひったくりなどの犯罪を未然に防ぐとともに火の元の確認と戸締りなどを呼びかけるため、年末にかけ夕刻から各団体が活動区域内を巡回します。毎年11月下旬に、各地域での歳末夜警活動に先立ち、市・警察・消防に加え、市防犯委員、市消防団、青色防犯パトロール隊が一堂に会し「歳末夜警出陣式」を行っています。



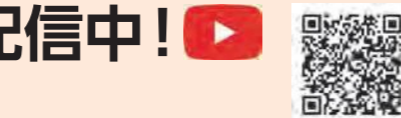
備防犯カメラおよびドライブレコーダーの映像は、犯罪などの捜査が必要な場合に限り警察のみが閲覧できる仕組みで、市が映像を警察に提供する際は、個人情報保護などに細心の注意を払っています。

防犯に関する動画をYouTubeで配信中!

市では、より多くの市民の皆さんに防犯について考え、それぞれの取り組みを進めていただくため、防犯動画を制作しました。

防犯動画は守口警察署とタイアップし、最近の府内・市内の犯罪動向や特に女性や子どもを狙った犯罪にあわないための効果的な取り組みや高齢者を狙った特殊詐欺の対策などを紹介しています。

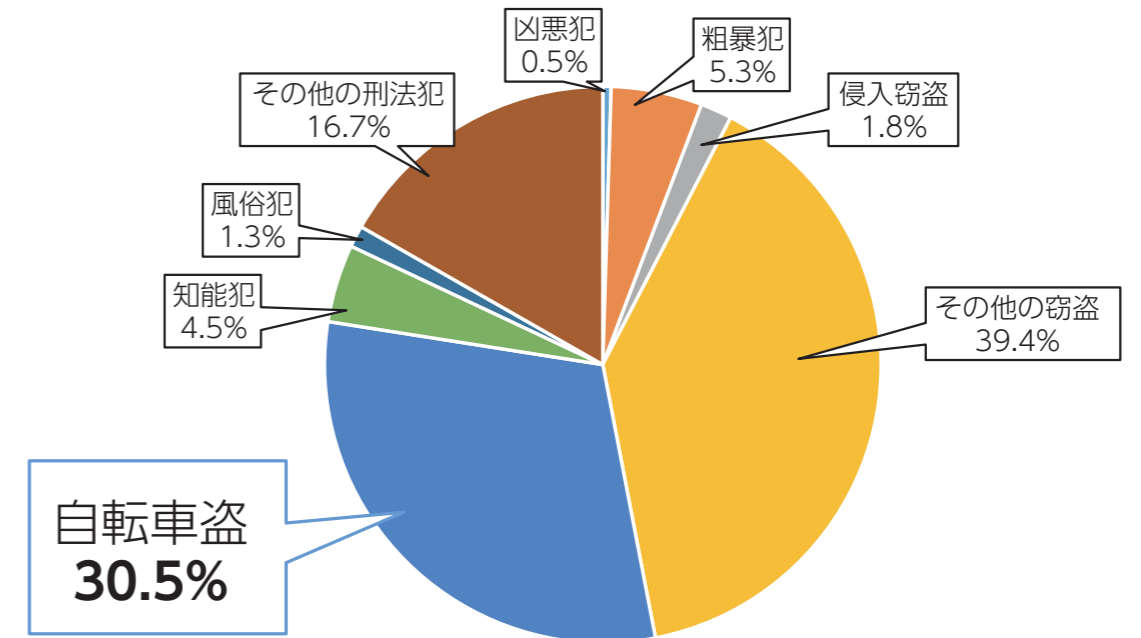
YouTubeの市の公式チャンネルで配信していますので、自分自身でできることは何か、地域ではどんな取り組みができるかなど、家族や近隣の皆さんで話し合うきっかけとして活用してください。



②自転車盗

令和2年中に発生した刑法犯罪1,039件のうち自転車盗は317件であり、全体の約31%を占めています。自転車をとめるときは、短時間でも必ず鍵をかけましょう。

守口市における刑法犯罪件数の内訳（令和2年認知件数）



地域の安全を見守ります

1,000台の防犯カメラが犯罪を未然防止!

市では、犯罪被害を未然に防止し、犯罪発生後は捜査機関が迅速な対応ができるよう、市内全域に防犯カメラを1,000台設置しています。これは、約110mに1台の防犯カメラが備えつけられていることになります。

市内の刑法犯認知件数は、平成28年から令和2年までの5年間で半数以下に減り、市内の治安は格段に改善されています。

